

事業番号	09 05 05	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	鳥獣保護員の任用等事業費			担当課	部局	林務部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			課・室	森林づくり推進課 野生鳥獣対策室	
	施策の総合的展開	1-4 森林を生かす力強い林業・木材産業づくり		E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
		4 様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進		実施期間	S38 ~	

1 事業の概要

目指す姿	○鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律及び第11次鳥獣保護事業計画に基づき、狩猟の適正化を一層推進し、生物多様性の確保及び生活環境の保全、さらには農林水産業の健全な発展に資するため、野生鳥獣保護管理を推進する。																																										
現状	○鳥獣保護員120名を任用し、鳥獣保護行政を推進している。																																										
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )		【左記の説明、根拠法令等】 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律 第11次鳥獣保護事業計画																																								
事業内容	① 成果目標 (H24) ○鳥獣保護員120人の任用 根拠:きめ細かく巡視指導を行うため、市町村合併前の人数として120人の任用を目標とする。 ○狩猟などにおける事故・違反の発生抑制 ○鳥獣の保護管理や捕獲に関する指導																																										
	② 事業内容 (単位:千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th rowspan="2">H24事業実績</th> <th colspan="2">H24</th> <th>H25</th> </tr> <tr> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> <th>(当初)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥獣保護員の任用</td> <td>直接</td> <td>鳥獣保護員120人を任用し、鳥獣保護区等の管理、狩猟の取り締まりや住民及び狩猟者の指導等を実施して、鳥獣保護行政を推進する</td> <td>20,320</td> <td>20,019</td> <td>20,320</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>合計</td> <td>20,320</td> <td>20,019</td> <td>20,320</td> </tr> </tbody> </table>					項目	実施方法	H24事業実績	H24		H25	(当初)	(決算)	(当初)	鳥獣保護員の任用	直接	鳥獣保護員120人を任用し、鳥獣保護区等の管理、狩猟の取り締まりや住民及び狩猟者の指導等を実施して、鳥獣保護行政を推進する	20,320	20,019	20,320																					合計	20,320	20,019
項目	実施方法	H24事業実績	H24		H25																																						
			(当初)	(決算)	(当初)																																						
鳥獣保護員の任用	直接	鳥獣保護員120人を任用し、鳥獣保護区等の管理、狩猟の取り締まりや住民及び狩猟者の指導等を実施して、鳥獣保護行政を推進する	20,320	20,019	20,320																																						
		合計	20,320	20,019	20,320																																						

事業	区分(単位:千円)					
	前年度繰越	22年度	23年度	24年度	25年度	
予算額	前年度繰越					
	当初予算	20,348	20,340	20,320	20,320	
	補正予算					
	合計(A)	20,348	20,340	20,320	20,320	
コスト	国庫支出金					
	県債					
	その他( )					
	一般財源	20,348	20,340	20,320	20,320	
決算額(B)	20,348	20,340	20,019	20,320		
概算人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
	概算人件費(C)	826	826	826	826	
	概算事業費(B(A)+C)	21,174	21,166	20,845	21,146	

項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
鳥獣保護員の任用	120	120	116	未達成	120

目標に対する成果の状況	概ね目標のとおり鳥獣保護員を任用し、狩猟の適正化の推進、生物多様性の確保等の野生鳥獣保護管理を推進した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 今後とも適正な人数の鳥獣保護員を任用し、狩猟の適正化の推進、生物多様性の確保等の野生鳥獣保護管理を推進していく。
---------------------	---